

インフルエンザの集団発生について

平成 22 年 1 月 14 日

奈良市保健所保健予防課
0742-23-6173

平成 22 年 1 月 12 日(火)奈良市内の社会福祉施設から、1 週間に 10 名以上のインフルエンザ患者の発生があったため、奈良市保健所に届け出がありました。概要は以下のとおりです。

1. 経過

- 1/6 1 名の入所者(60 歳代 男性)が発症し、医療機関でインフルエンザ A 型確定。個室隔離。
- 1/7 1 名の入所者(70 歳代 男性)、1/8 2 名の入所者(2 名とも 70 歳代 女性)
- 1/9 3 名の入所者(50 歳代～70 歳代 男性 1 名 女性 2 名)、1/10 2 名の入所者(80 歳代 男性、女性 1 名ずつ)が発症し、インフルエンザ A 型確定。
- 1/11 1 名の入所者(60 歳代 女性)と 1 名の介護職員(40 歳代 男性)が発症し、インフルエンザ A 型確定。
- 1/12 2 名の入所者(70 歳～80 歳代 女性)が発症し、インフルエンザ A 型確定。
施設から保健所に集団発生の届け出あり。保健所から施設に対して、職員・入所者の健康調査と早期受診、衛生管理、清掃、消毒、手洗い、マスクの着用の徹底など感染拡大防止を指導。
- 1/13 1 名の入所者(60 歳代 女性)が発症し、インフルエンザ A 型確定。

2. 施設名

社会福祉法人 おおやまとあすかろ 大倭安宿苑 救護施設 須加宮寮(すがやりょう)
所在地 奈良市大倭町 4 番 3 5 号
施設長 生駒 善則(いこま よしのり)
入所者数 106 名(男:58 名 女:48 名)
職員数 42 名(男:17 名 女:25 名)

3. 症状

発熱が主。咳、鼻汁の症状は少しあり。

4. 発症者数(1 月 13 日現在)14 名

		1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	合計
入所者	男	1	1		1	1				4
	女			2	2	1	1	2	1	9
職員	男						1			1
	女									0
合計		1	1	2	3	2	2	2	1	14

入所者 13 名(男 4 名 女 9 名)50 歳代～80 歳代 職員 1 名(男 1 名)40 歳代

5. その他

1 月 13 日現在、発症者は 14 名(入所者 13 名、職員 1 名)重症者なし。全員快方に向かっている。施設は 3 階建て。発症者は 1 階と 2 階の入所者と職員。3 階に発症者なし。感染者は隔離対応。

季節性インフルエンザ予防接種は発症者全員が接種済み、新型インフルエンザ予防接種は入所者 1 名のみ 1 月下旬に接種済み。

インフルエンザの集団発生について

平成 22 年 1 月 14 日

奈良市保健所保健予防課
0742 - 23 - 6173

平成 22 年 1 月 12 日（火）奈良市内の医療機関から、1 週間に 10 名以上のインフルエンザ患者の発生があったため、奈良市保健所に届け出がありました。概要は以下のとおりです。

1. 経過

- 1 / 9 入院患者 6 名（40 歳代 女性 1 名、40 歳代～60 歳代 男性 5 名）
職員 1 名（看護助手 10 歳代 女性）が発症、同院内科にて、インフルエンザ A 型確定。
- 1 / 10 入院患者 2 名（70 歳代 男性 1 名 女性 1 名）が発症し、インフルエンザ A 型確定。
- 1 / 11 職員 2 名（看護師 30 歳代～40 歳代 女性）がインフルエンザ A 型確定。
- 1 / 12 職員 1 名（看護師 60 歳代 女性）がインフルエンザ A 型確定。
病院から奈良市保健所に集団発生の届け出あり。保健所から病院に対して、職員、入院患者の健康観察、衛生管理、清掃、消毒、手洗い、マスクの着用の徹底など感染拡大防止を指導。

2. 施設名

医療法人 平和会吉田病院 精神科開放病棟
所在地 奈良県奈良市西大寺赤田町 1 - 7 - 1
院長 永松 孝志（ながまつ たかし）
入院患者数 精神科開放病棟は 70 床のうち 55 名入院中（男：30 名 女：25 名）
職員数 精神科開放病棟 18 名（男：2 名 女：16 名）

3. 症状

発熱、咳、鼻汁、咽頭痛

4. 発症者数（1 月 13 日現在） 12 名

		1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	合計
入院患者	男	5	1				6
	女	1	1				2
職員	男						
	女	1		2	1		4
合計		7	2	2	1	0	12

入院患者 8 名（男 6 名 女 2 名）
40 歳代～70 歳代
職員 4 名（男 0 名 女 4 名）
10 歳代～60 歳代

5. その他

1 月 13 日現在、発症者は 12 名（入院患者 8 名、職員 4 名）重症者なし。入院患者 2 名がインフルエンザ肺炎になるが、抗ウイルス剤等の治療により全員が快方に向かっている。発症者はいずれも精神科開放病棟の入院患者と職員。精神科病棟は 1 / 9 から病棟閉鎖し、入院患者の外出と面会を制限している。

季節性インフルエンザ予防接種は、発症者 12 名中入院患者 4 名、職員 3 名が接種済み。
新型インフルエンザ予防接種は、入院患者 2 名、職員 3 名が接種済み。